

シルバーだより

南砺市 げんき南砺



年頭のごあいさつ

理事長 長尾 益 勇

新年あけましておめでとうございませす。会員の皆様には、ご家族お揃いで清々しい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。シルバーも順調に推移しており感謝申し上げます。

さて、本年の干支の「申」には「果実が成熟して固まっていく状態を表す」「病や厄が『去る』『良いことや幸せがやってくる年』とする説があり、本年も明るい年になるよう願っております。

ところで、「老」という字は「経験を積んだ・尊敬される」の意味を含んだ字で、中国での「老師」や徳川幕府の要職の「大老」「老中」に「老」が使われているのもその理由だそうです。私どもの活動に市民から「丁寧でありがとう」という言葉を聞くとき、その「老」の字の意味が含まれていると思っております。

また、南砺市が昨年策定した「公共施設等総合管理計画」では、三十年後の人口は三万二千人まで減少するため公共施設を半減するとし、十年後は六千人減少するが六十五歳以上はほぼ変わらないと推計しています。私どもに対する期待が今まで以上に大きくなってくると思われます。

そこで、市民の期待に応えるため、昨年九月に「組織機構改革検討委員会」を設置し、支所の統廃合を含めた「身の丈にあった・もつと活動する体制づくり」を検討しているところです。どうか本年も、シルバーの運営に、これまで以上のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

いずれにしましても、皆様が健康でいきいきと活躍されることが何よりです。併せて「幸せ」がきょう降る雪のように積り重なりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

第34号 新春特別号

平成28年1月10日発行

主な内容

- ◇年頭のごあいさつ
- ◇年男・年女に聞く
- ◇臨時合同班長会議開催、組織機構改革検討委員会
- ◇事故ゼロをめざして、私の安全対策
- ◇会員研修報告、視察来訪
- ◇シルバーの日の活動報告
- ◇確定申告
- ◇新入会員紹介、お知らせ



公益社団法人
南砺市シルバー人材センター

☎939-1531

富山県南砺市院林88番地3

☎0763-22-8050・FAX 0763-22-7544

<http://www.sjc.ne.jp/nanto/>

会員数 874人

男性 514人 女性 360人
(平成27年12月1日現在)

撮影 滝本 清 会員 (平地域)



年生まれの会員さん 四つの質問に答えていただきました。

アンケート

- ① 今まで会員として印象に残っていること
- ② 健康管理で心掛けていること
- ③ 趣味・生きがい・楽しみについて
- ④ 新年の抱負



池田 公 会員 (福野地域)

- ① 障子・襖の仕事をしていた「あら～きれいになったちゃ」と喜ばれたこと
- ② 少しの晩酒、早寝・早起、体育館で週2回のビーチボール
- ③ 生涯野球、古希野球チームで年間25試合（4～10月）ほど熟している
- ④ 元気で、仕事仲間の皆さんと笑いのある明るい仕事場にしたい



富沢 善治 会員 (福光地域)

- ① 入会後初めての会社での半日就業を、4ヶ月間勤務したこと
- ② 毎年メタボを指摘されているので食事に関すること
- ③ 体力維持の為、昔少しかじったバトミントンを通一回教室に通っている
- ④ メタボ解消と脚力を向上して立山登山



小山富士雄 会員 (井口地域)

- ① 未知の分野で先輩会員の方々、各種の講座で指導を受け仕事も分かるようになり、皆との会話も楽しく生活に張りができました
- ② 規則正しい食事と足腰の運動をすること
- ③ 各地の風呂をめぐり一日ゆっくり過ごすこと
- ④ 70歳を越えたので無理をせず、与えられた作業は全力で、休みは身近な所へドライブ



河合 昭子 会員 (福野地域)

- ① 採用していただいたときのこと、たくさんで行った熊野古道の研修旅行
- ② 7時間の睡眠をとり、栄養面に気をつけています。目の保護の為遠くの緑を見るようにしています
- ③ 旅行、ドライブ、書道、詩吟、お花等を続けています。3歳になった孫との生活
- ④ 仕事と趣味を両立させて、孫や家庭を守り元気で頑張りたい



石田 清子 会員 (城端地域)

- ① 福祉施設で働いていて、そこで利用者の方の元気を知ることが励みになっています
- ② 食事や畑仕事などを続けたい
- ③ 長く民謡を楽しく続けています。子供からの金婚の祝いの旅行が嬉しかった
- ④ できることを無理なくやって友達を大切にしたい



村中 一男 会員 (福光地域)

- ① 年齢も技術的にも未熟で心配だったが、皆さんにやさしくフォローいただき嬉しかった。日々の指導、応援ただただ感謝です
- ② 毎朝血圧（最高・最低・脈拍）＋体重を測っています
- ③ 下手の横好き。囲碁（なかなかやる機会がありませんが…）
- ④ 健康で元気に農業そしてシルバー作業に参加したい。仕事に関する勉強もしたい



山本千恵子 会員 (福野地域)

- ① 仕事を通じて、多くの方と出会い、いろいろな経験をすることができたこと
- ② 腹八分目、規則正しい生活を心がけています
- ③ 扇舞、パッチワーク、花を育てて庭いっぱい咲かせること
- ④ 笑い合える仲間との絆を大切に笑顔で楽しく過ごしていきたい



申年生まれの会員数

城端地域 14名・上平地域 4名・利賀地域 4名・井波地域 7名
井口地域 7名・福野地域 20名・福光地域 21名 合計 77名



山下 明吉 会員 (城端地域)

- ① いろいろな方々と知り合え、いくつものドラマがあったこと
- ② 何事も無理せず程々に心がけている
- ③ ドライブ、パソコン、写真(家族のアルバム作り)。孫5人の成長が楽しみです
- ④ 健康で今の仕事を続けられるように頑張ります。若い頃に住んでいた岡山、倉敷への旅行をしようと思う



神田 信孝 会員 (福野地域)

- ① センターの皆さんです。いつ訪ねても快く対応いただきありがたいことです
- ② 野菜、魚を主とした食事と適度な晩酌、野球チームで練習・試合をこなすための体力維持、8時間の睡眠
- ③ 家庭菜園、野球、シルバーの仲間との交流
- ④ 仲間と立上げたエアコンクリーニング就業を今年は飛躍の年にする



野原 住代 会員 (利賀地域)

- ① 怪我をして2か月入院後の会員研修で熊野古道へ行ったときに、長い坂や階段を最後まで上れたこと
- ② ロコモ体操を毎日続けています
- ③ 大正琴、読書、手芸等。孫たちと食事に行ったりすること
- ④ 急がずあわてずあるがままの日々を家族が元気で過ごすこと



本田 弘子 会員 (福光地域)

- ① 先輩会員は本当に頑張っておられ素晴らしいと思います。会員同士よい環境づくりにつとめたい
- ② 仕事をたのまれたとき、すぐにできるよう体調を整えている
- ③ 小旅行は、小さいことの発見で心豊かになる楽しみがある
- ④ 体重を減らし足腰をきたえ、仕事や遊びを楽しみたい



吉岡 義明 会員 (井波地域)

- ① 入会して始めて現場に出たときに、先輩たちに丁寧に指導していただき、生きがいを持って安心して仕事できたこと
- ② 間食を減らし早食いをやめ、毎日7,000~10,000歩のウォーキング
- ③ 盆栽、釣り、園芸を楽しみ、温泉に行くこと
- ④ 健康に留意し、生涯現役を忘れず笑顔で老後を楽しみたい



高原 忠正 会員 (上平地域)

- ① 結構忙しいこと(シルバー業務とアルバイト)
- ② 暴飲暴食をしない
- ③ 時代劇鑑賞(テレビ)、働くこと、家族が全員揃って集まること
春祭り、お盆、お正月
- ④ 家族が一人増え(計14人)益々元気で働くこと



久保さち子 会員 (福光地域)

- ① 入会して6か月が過ぎたところです。先輩方のパワーを見て頑張っています
- ② 運動、栄養、休養などに気をつけています
- ③ 歌や旅行、花作り
- ④ これからも会員として人と人との輪を広げ楽しく働きたい

臨時合同班長会議

開催される

去る、十月二十七日（火）福光庁舎別館において、四十名の班長出席のもと、「臨時地区班長・職群班長・就業班長会議」が開催され、平成二十八年就業単価及び定員適正化計画について協議されました。

就業単価については、県の最低賃金を基準とし、近隣センターや民間の単価を斟酌して見直し（引き上げ）しようとするもので、昨年十一月の理事会で承認されました。

定員適正化計画については、昨年六月に策定されたもので、平成三十年度までに職員数を削減して安定した財政基盤を確立しようとするものです。



よりよいセンターにするための見直し・検討はじまる！

現在のシルバー人材センターの財政状況は大変厳しく、この

ままの赤字運営で推移すれば危機的な状況に陥ります。また、変化する社会環境と少子高齢化社会への対応や責任ある運営をするために、これまでのような体制で運営することは将来のシルバー人材センター、とりわけ会員にとって過大な負担となる可能性があります。

このため、身の丈にあった健全な財政基盤とこれまでに以上の活力あるセンターにするため、「定員適正化計画」を受けて、昨年九月に「組織機構改革検討委員会」を立ち上げ、支所の統廃合も含めた運営体制の見直し・検討に入りました。

検討に際しては理事会、専門委員会、班長会議や地区懇談会で広く意見を聞いてまいります。

また、その結果についても広報等で適時ご案内いたしますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

組織機構改革検討委員会 委員会の構成

組織機構改革検討委員会の構成は、副理事長一名、理事七名及び南砺市地域包括課長寿係長一名の九名です。

委員長

野原 順作 副理事長

副委員長

吉田 誠二 理事

委員

池田 實 理事

竹下 好 理事

今井 芳正 理事

塚田 久俊 理事

定村 謙一 理事

中嶋覺太郎 理事

加藤 仁 市主幹



事故ゼロを目指して!! ~安全・適正就業委員会~

平成二十五年度は賠償事故が多発し、発生理由の大半が、「うっかりしていた」「大丈夫であろうと安全対策をしなかった」という、ちょっとした気の緩みによる事故でした。

この状況を改善するため、平成二十六年度より講習会の受講料を無料とし、発生件数の多かった草刈作業については就業会員全員に受講してもらえようように年二回の開催としました。

講習内容は、技術と安全意识の向上を図るため、機械操作や手入れの方法と実技を交えた「就業前の安全確認」としました。

この結果、前年と比べ大幅に減少しました。とりわけ草刈作業の事故は一件にとどまり、これも講習会を受講された班長をはじめ会員の皆様の日頃からの安全に対する心がけの成果である

と思えます。

来年度は、さらに内容を充実させ「事故ゼロ」を達成したいと思しますので、是非参加ください。

過去3年間の事故発生状況

賠償事故	業務内容			傷害事故	業務内容			
	H25	H26	H27		H25	H26	H27	
賠償事故	運転業務	4件	4件	4件	屋内外作業	6件	6件	1件
	草刈作業	12件	5件	1件	剪定・雪吊り作業	2件	3件	1件
	防除（除草剤散布）作業	1件	1件	2件	草刈作業	2件	1件	1件
	屋外軽作業	1件	0件	0件	合計	10件	10件	3件
	剪定・雪吊り作業	0件	4件	0件				
	合計	18件	14件	7件				

※平成27年度は11月末現在の発生件数

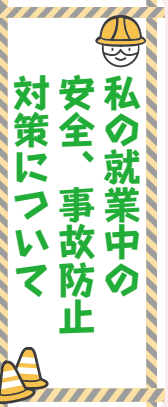
本年度開催予定の講習会

2月中旬 薬剤講習会 **2月下旬 健康講座・腰痛予防**

詳細は決定次第ご案内いたします。

安全・適正就業委員

山下 欽一（城端地域）



シルバー植木班に加入してから八年目になります。春の防除作業から始まり、剪定、草刈り、雪吊りなどの作業があります。私が最も注意している作業は、剪定作業中の高所太枝切断です。（高所といてもシルバーで認められている範囲内）太枝の切り場所、大事な枝を保護しながら安全な落とし方、建物や隣の樹木への干渉、切った枝のほね具合などを思案します。そして三脚や梯子の立て位置を決め固定します。次に必ず命綱をしっかりとした枝か梯子に結び、いよいよ小型のチェンソーを携えて定位置に登るわけです。そのときにいつも思い出すのはNさんの作業方法です。Nさんは私より十歳以上年輩の方で、永年森林組合で枝打ち、伐採の仕事をしていた方です。一つ一つの作業を理詰めで考え、復唱確認しながら作業を前へ進められます。例えば「梯子固定よし」「命綱よし」などです。作業しているのは一人ではありませんので、周りの方にも安心感を与えます。見習うべきだと思います。

ヒヤリ・ハットの経験はありますが、そのときのことを後で思い出すと何か気持ちが悪いです。そこで標語を作り、朝出かける前に

・慌てるな 焦る気持ち
事故を呼ぶ!
 ・朝一番 仕事の前に 危険予知

を唱え、今日一日の安全就業を誓います。

平成27年度会員研修報告
 総務委員会
世界遺産日光東照宮と鬼怒川温泉の旅

秋晴れの十月七日、八日、日光は初めてという人は少ないはずなのに予想を上回る百六十二名の参加で、大型バス四台ほぼ満席の盛況だった。高速道路では役員から加古川市シルバーの実践事例の研修報告を聞きながら、北陸道から関越道へと走る。新年度への取組みを想いつつも今日は新たな見聞の旅。



高速を沼田インターで下り、昼食後、号車ごとに吹割の滝へ行く。片品川の河床は広く滑らかで、流れはすべり台を伝うように雄大で見事なものであった。

バスは中禅寺湖を通り、いろは坂へ。カーブは「い」「ろ」「は」「に」と名称があつて最後のカーブは確か「な」だったと記憶している。

石切り場跡への到着を前にバスは道路工事の渋滞にはまる。長い渋滞時間後の到着は日暮れときであった。折角遠路を来たのだからと大谷石資料館なる大洞窟に入る。帝国ホテルの建物に使われている石材もこの大谷石だという。熱心に語るガイドの説明に引き込まれて、湿った

そして角張った空間の洞窟をあちこちと歩く。切り出した石材は当時の村人たちの大きな稼ぎにはなつたけれど同時に塵肺を



ももたらしたという。

館を出ると、やはり予定時刻は大幅に遅延。車中「宿へ着いても夕食前には風呂に入いれんねか…」など、ボヤク声も乗せてバスはようやくホテルに到着。皆さんはかなりお疲れでしたが、長時間のバス座席から解

放されて待ちかねた宴会。さっきまでの疲れた気分は乾杯を皮切りに、杯を進める毎に快方へ、そして楽しい笑いと舌鼓となつて昇華していった。ホテルは幸いに洪水被害がなく、宴席も椅子で膝痛の心配は無用な設えであった。

東照宮は一部工事中だったが、四百年記念ということで家康・家光公の位牌が金ぴかの堂内で特別公開。説明によると各





大名たちには参詣所の制限や寄進物の配置場所に定めがあるなど、境内は天下を支配する人とその配下、全国の大名たちと幕府の身分差の縮図を目の当たりにするようであった。当初期待薄だった境内のガイドは、ベテランのおばあちゃんが受け持たれ、シャキツとして手際よく分かり易く案内された。雲上の楼閣を模した本殿や色彩鮮やかな堂宇。それに、当日は珍しく正

面に体を向けてくれた神馬。また、頬の締りや前足の爪の構えなど精悍で、まるで小型の豹のような眠り猫など。前来た時と同じ景色のはずなのに、説明を聞いて改めて眺めると、そのいろいろがとても緻密に見えてくる。修復の完成は二年後だそうだが、また来てみたくなった。今年の会員旅行は長旅だったが、天気も車を降りる度にうまく晴れ、予定地も全てクリア。事故もなく体調不調者も出ず、しかも多くの参加者と楽しく見聞できてとても有意義であった。これ単にスタッフの皆さんや旅行社の気配り、ガイド・運転手の方々の心遣いの賜物だったと感謝している。

(総務副委員長 今井 芳正)

車内アンケートより

実施期間について



旅行日程について



- ① 良かった……75人
 - ・見学先
 - ・会員同士の交流
 - ・宿泊先
- ② 時間にゆとりを設けてほしかった……20人
 - ・到着時間が遅かった
 - ・遠すぎた
 - ・出発時間にゆとりがほしい
- ③ 石段が多かった……7人

来年の会員研修もご意見を参考にして企画します。ご協力ありがとうございました。

恵那市シルバー人材センター 役員視察研修で来訪

去る十月三十日、岐阜県の公益社団法人恵那市シルバー人材センター役員十七名が来訪されました。

当センターの概要を説明し、両センターの現状について情報交換をしました。

研修内容

- ◇生活支援事業「気軽にサポート隊」の推進について
- ・導入の動機と経緯
- ・発注状況と就業状況
- ・将来の展望
- ◇会員の拡大対策について
- ◇女性会員の粗入会率が高い理由や受注業務の特色についてほか



城端小学校グラウンド (城端)



城端行政センター (大鋸屋)



美山荘 (北野)



平みどり保育園 (平)



上平保育園 (上平)



利賀そばの郷広場 (利賀)



井口小公園 (井口)

シルバーの日

たくさんの参加ありがとうございました。



■シルバー會がごみ拾い
南砺市シルバー人材セ
ンターのボランティアが、市
内各地の行政センターや公民
館、公園などごみ拾いや除草
などのボランティア活動に汗を
流した。写真
10月のシルバー人材センター
事業普及啓発促進月間に合わせ
て実施。市福野文化創造センタ
ー周辺では約20人が落ち葉拾い
などに取り組んだ。
ボランティア活動は9月19日
から始まっており、10月末まで
に計31カ所で実施。約450人
が参加する。

10月18日北日本新聞掲載
福野文化創造センター (福野)



南山見公民館 (南山見)



高瀬遺跡公園 (井波高瀬)



井波総合文化センター (井波)



旅川交通公園 (安居)



猿ヶ辻公園 (南野尻)



広瀬公民館 (広瀬)



西太美公民館 (西太美)



旧砂子谷保育園 (南蟹谷)

“会員の皆さん、一年間お疲れさまでした!!”

配分金収入等に対する所得税の取扱について

所得税の確定申告の時期が近づいてきました。シルバー人材センターで得た配分金収入等に対する所得税の取扱いは、次のとおりです。

- ① 配分金収入は、所得税法上では「雑所得」に区分されます。雑所得（配分金）の金額の計算は原則として、収入金額から必要経費を控除した金額ですが、特例として、最高65万円の必要経費が認められています。したがって、雑所得（配分金）のみの方で、配分金収入が65万円を超える場合は、65万円を必要経費として控除することができます。なお、配分金収入が65万円未満の場合は、配分金収入を限度とします。
- ② 給与収入がある会員は、給与所得控除を受けることができますが、その場合の配分金収入に係る控除額は、65万円から給与所得控除額を差し引いた金額が限度となります。
- ③ 事業所得（農業所得も含みます。）とその他の雑所得（生命保険契約年金も含みます。）がある場合は、65万円から事業所得とその他の雑所得の必要経費を差し引いた金額を控除することができます。
- ④ 事業所得と給与所得及び雑所得（配分金）がある場合は、まず、65万円から給与所得控除額、その後事業所得の必要経費を差し引き、残額があれば、最後に雑所得（配分金）から控除することになります。
- ⑤ 公的年金を受給している会員は、配分金の有無に関わりなく公的年金控除を受けることができます。

※ 上記以外の収入がある方の計算方法等については、税務署相談窓口又は市税務課へお問合せください。

※ 平成27年分の配分金支払証明書は、申告の際には必ず添付してください。

確定申告は平成**28年2月15日～3月15日迄**です。

◆計算図式は次のとおりです。

・所得が「配分金による所得のみ」の場合

$$\left\{ \text{配分金} - \text{必要経費 } 65\text{万円} - \text{基礎控除 } 38\text{万円} + \text{その他の所得控除} \right\} \times \text{適用税率} = \text{所得税額}$$

・所得が「配分金と公的年金等による所得のみ」の場合

$$\left\{ \text{配分金} - \text{必要経費 } 65\text{万円} + \text{公的年金等} - \text{公的年金等控除} - \text{基礎控除 } 38\text{万円} + \text{その他の所得控除} \right\} \times \text{適用税率} = \text{所得税額}$$

☆ 上記計算式中、配分金が65万円未満の場合の必要経費は配分金相当額が限度となります。

☆ その他の所得控除は、社会保険料（国民健康保険税等）、生命保険料、地震保険料、医療費、寡婦（夫）、障害者及び扶養控除等です。

新入会員紹介

平成二十七年八月一日～十一月三十日まで 十九名

どうぞよろしくお願ひします！

城端支所（二名）

北崎 芳輝 池田 修一

井波地域（三名）

往蔵 章 藤澤 久

松田 彰

福野地域（六名）

源通 敬二 湯浅富志子

福光支所（八名）

石渡 久子 塚本 弘子

太田 政二 加藤 夏子

久保 永則 吉田 京子

石崎 牧子 齊田 敏一

本多 峰子 土作 友枝

中川 晃彦 吉田 耕治



入会説明会

会場 南砺市シルバー人材センター
(福野ワークプラザ)

時間 午後一時三十分から

開催日

一月二十日(水)

二月十九日(金)

三月十八日(金)

配分金支払日

十二月分 一月二十日(水)

一月份 二月十九日(金)

二月份 三月十八日(金)

三月份 四月二十日(水)

会員数（前年同月対比）

(平成27年12月1日現在)

年度	会員数	男性	女性	会員紹介人数
27	874	514	360	29
26	894	517	377	25
増減	△20	△3	△17	4

地区懇談会に是非参加ください!!



一月下旬から二月にかけて、地区懇談会が各所で開かれます。センターの事業を円滑に運営していくうえで、大切な意見交換の場であり、地区会員の親睦を深める場でもあります。今年度は、理事・班長改選、就業単価の見直し等重要な案件がありますので、万障繰り合わせのうえご出席くださるようお願いいたします。詳細は各地区班長が後日、ご案内いたします。

センターのホームページが生まれ変わります！

クリック

現在、二月下旬公開予定にて作業中です。

よりわかりやすく、より早く情報が発信できるようなサイト運営を目指しています。

ご期待ください。

編集後記

申年会員の高い志と活力にパワーを感じます。昨年は、両陛下の来県、北陸新幹線の開通、県内在住梶田氏のノーベル賞受賞と県内は大変明るい話題満載でした。

私たちが、基本理念に基づきシルバー事業を「一会員一就業開拓運動」により発展向上させて、心体共に健康で働くことが、生き甲斐のひとつになるように頑張りました。

皆さまと共に、健康で楽しく一年を送れますように。

(N記)

南砺市シルバー